



## 外務省主催「第10回日本国際漫画賞」 受賞作品代表者を日本に招へい マンガ評論家フレデリック・L・ショット氏 特別講演会も開催

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、2月6日（月）に開催される「第10回日本国際漫画賞」（外務省主催）の授賞式にあわせて、最優秀賞・優秀賞受賞作品の受賞者を代表する4名及び米国在住のマンガ評論家のフレデリック・L・ショット氏（日本国際漫画賞実行委員）を日本に招へいし、ショット氏の特別講演会を開催します。

招へい期間中、受賞作品代表者は、授賞式に出席するほか、出版社やアニメ制作スタジオへの訪問などを通じて日本のマンガ関係者と交流するとともに、日本のマンガ文化への理解を深めます。

また、2月8日（水）には国際交流基金にてショット氏による特別講演会「～世界に日本マンガを紹介して40年～フレデリック・L・ショット講演会」を開催します。この機会に是非ご取材いただけますよう、お願い申し上げます。

### ■ 特別講演会「～世界に日本マンガを紹介して40年～フレデリック・L・ショット講演会」

【日時】 2017年2月8日（水） 19時00分～20時30分（開場：18時30分～）

【会場】 国際交流基金 本部 2階ホール さくら（東京都新宿区四ツ谷4-4-1）

【入場】 無料（要・事前申し込み）

【言語】 日本語

【モデレーター】 椎名ゆかり（海外コミック翻訳者、東京藝術大学非常勤講師）

#### 【フレデリック・L・ショット（Frederik L. Schodt）氏プロフィール】

作家、マンガ評論家、翻訳者。

1950年米国ワシントンDC生まれ。国際基督教大学留学中の1970年頃、日本のマンガにはまり、1977年以降、手塚治虫の「鉄腕アトム」をはじめ、池田理代子、松本零士、土郎正宗、星野之宣、浦沢直樹等、数多くの日本のマンガ家の作品を翻訳・共訳し、著作、講演、通訳などを通して海外への普及に貢献。昨今の米国におけるマンガ・ブームの火付け役となった。

その功績を称えられ、2000年に、第4回手塚治虫文化賞特別賞、2009年には、旭日小綬章を受賞。近訳に『手塚治虫物語』

（英題：The OSAMU TEZUKA Story: A Life in Manga and Anime）



● 本事業に関するお問い合わせ：国際交流基金 文化事業部 企画調整チーム（担当：根本、石丸）

TEL：03-5369-6060 / FAX：03-5369-6038 / E-mail：manga@jpf.go.jp

● ご取材に関するお問い合わせ：国際交流基金 コミュニケーションセンター（担当：二村、諏佐）

TEL：03-5369-6089 / FAX：03-5369-6044 / E-mail：press@jpf.go.jp

■ 第10回日本国際漫画賞 受賞作品代表者概要



- ・ **グザビエ・ドリゾン氏 (Xavier Dorison)**  
最優秀賞受賞作品 The Master of Arms  
【剣の師】／原作者  
出版国：ベルギー



- ・ **カン・ツセイ氏 (韓祖政)**  
優秀賞受賞作品 Scavengers  
【スカベンジャー】／作者  
出版国：中国



- ・ **ローラ・イオリオ氏 (Laura Iorio)**  
優秀賞受賞作品 The Heart of Darkness  
【闇の心】／作者  
出版国：ベルギー



- ・ **カン・ティエウ・ヒー氏 (Can Tieu Hy)**  
優秀賞受賞作品 Gateway to Underworld  
【地獄門】／作者  
出版国：ベトナム



【日本国際漫画賞について】

世界に広がるマンガ文化を通じて国際交流と相互理解の輪を広げることを目的として、2007年（平成19年）に麻生太郎外務大臣（当時）が提唱し、外務省が主催。里中満智子氏（漫画家）を委員長とする日本国際漫画賞審査委員会の厳正な審査を経て、同賞実行委員会により、最優秀賞1作品、優秀賞3作品を含む受賞作14作品を選定。



◇ウェブサイト：<http://www.manga-award.mofa.go.jp/>

※招へい期間中に関係者の取材をご希望の方、また特別講演会の取材をご希望の方は、事前にFax：03-5369-6044 または、E-mail：press@jpf.go.jpまで、ご連絡をくださいますようお願い申し上げます。

- **本事業に関するお問い合わせ**：国際交流基金 文化事業部 企画調整チーム（担当：根本、石丸）  
TEL：03-5369-6060 / FAX：03-5369-6038 / E-mail：manga@jpf.go.jp
- **ご取材に関するお問い合わせ**：国際交流基金 コミュニケーションセンター（担当：二村、諏佐）  
TEL：03-5369-6089 / FAX：03-5369-6044 / E-mail：press@jpf.go.jp